

ろうさいニュース



独立行政法人 労働者健康福祉機構
浜松労災病院

地域支援病院が承認されました。

当院がこれまで目指しておりました地域医療支援病院の名称承認につきましては、平成22年9月3日（金）の静岡県地域医療審議会における申請（案）の了承を経て、同年9月17日（金）に浜松市より正式に承認されました。

今回の申請にあたりましては、浜松市の御担当者様はじめ浜松市医師会様、医療連携をして頂いている地域の医療機関の皆様のご支援と御教示によるものと深く感謝申し上げます。

御存知のとおり地域医療支援病院は、所在する医療圏において地域医療の充実に貢献するため設置されるもので、地域の医療機関からの紹介件数、緊急入院患者数のほか開放病床・共同診療など設備の利用率、研修会の開催実績、地域の医療従事者が利用できるよう研修施設並びに特定集中治療室など重症患者の収容施設の整備など、地域の中核的急性期病院としての役割を担えることが承認要件となっております。

当院は、これまで心筋梗塞、脳卒中、外傷などの救急患者受入体制を整備しているほかがんの治療、労災疾病に係る診断・治療法の普及を目的とした産業医認定講習会、特定保健指導、職場復帰を目的としたリハビリテーションなど勤労者医療の推進に努め、地域の医療機関と連携し、地域医療の充実に尽力してまいりましたが、今後は、地域医療支援病院の趣旨に照らし、なお一層、地域の医療機関の皆様と連携し、地域医療の発展に貢献させていただきます。更に労災病院の政策理念に則り働く人の職業生活を医療の面から支援したいと考えます。引き続き御協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

ICU（特定集中治療室）が稼働しました

循環器内科部長 神田 宏

このほどICU（特定集中治療室）の施設基準が承認され、先月1日より正式稼働となりました。当院のICUは、専門領域に特化しないgeneral ICU（総合的集中治療室）として開設され、院内で重症化した患者や大手術の術後、院外からの救急や転院を含む重症患者を受け容れ、総合的・集中的に治療・看護し、回復させることを主題とします。対象となる疾患は、内科系・外科系を問わず、呼吸・循環・代謝などの重要臓器の急性不全を来し危機的な状態にある場合で、外傷や中毒なども含まれます。十分なスタッフと最新の医療機器を備えたICUは、急性期を中心とする高度な医療を行うために不可欠な病院機能であり、また地域の救急医療体制においても重要な役割を果たすこととなります。当院には、浜松で最初に開設されたCCU（冠動脈疾患集中治療室）の長年に渡る実績と経験の蓄積があり、急性心筋梗塞をはじめとする重症心血管系疾患の急性期や冠動脈バイパス術などの心血管系大手術の術後において要求される高度な生命維持管理装置の駆使、精密な薬物の投与、そして急変時の即応といったICUの根幹を成す重症管理能力が既に備わっていたことで、ICUとしての新たな船出は安心感に支えられたものになりました。当初の滑り出しとしては稼働状況良好で、管理上も特に問題なく順調に運営されています。これに満足することなく、更なる医療技術の修得に努め、チーム医療や医療安全といった組織的な取り組みにも力を入れ、質の高い急性期医療を安定的に提供し得る仕組みを構築して行きたいと思っております。当院のICUは、病院機能の向上と地域医療の発展に貢献すべく、これからも成長を続けて行きます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

ピンクリボン・キャンペーン月間

当院では、これまで、ピンクリボン運動の趣旨に賛同し、「マンモグラフィーサンデー」と称して、働く女性の受診しやすい日曜日の午前中に女性放射線科技師によるマンモグラフィーを実施してきましたが、今月は、J-POSHキャンペーン月間であることから、当院でキャンペーンを展開致します。

当院では、加賀野井乳腺外科部長による公開講座「乳がんのおはなし」を開催するとともに10月17日（日）には、日曜乳がん検診を実施致します。

人事異動

（採用）平成22年10月1日付

脳神経外科部長

橋本 憲司

【専門分野】

脳血管傷害

【資格等】

日本脳神経外科学会専門医

日本脳卒中学会専門医

日本脳神経血管内治療学会専門医



救急部部長

中山 威知郎

【専門分野】

脊椎・人工関節・骨折等外傷

【資格等】

日本整形外科学会整形外科専門医

認定脊椎脊髄病医

認定スポーツ医

認定リウマチ医

脊椎脊髄外科指導医



皮膚科部長

船井 尚子

【専門分野】

一般皮膚科



（退職）

平成22年
9月30日付

脳神経外科

川端 康弘

井坂 文章

地域医療連携室より

当連携室では、紹介患者さんの待ち時間短縮を図るため、紹介元の医療機関様の事前予約をお願いしております。恐縮ですが、当院所定の紹介状様式を御使用頂きFAXにて、当連携室宛てに送信頂きますようお願い申し上げます。また、紹介患者さんには、紹介患者専用受付窓口⑨番をお訪ね頂きますよう御案内くださいますようお願い申し上げます。 TEL 053-411-0366 FAX 053-411-0315 担当 桑原、鈴木、夏目、北山、吉田、村田